

議会で採択された請願・陳情の処理状況

整理番号	件名	処理状況
請願第 52 号	公立学校の耐震化に関する請願	<p>・迅速な公立学校の耐震補強工事の着手</p> <p>市では、平成 22 年度に Is 値 0.3 未満の体育館 4 棟及び校舎 1 棟の耐震補強工事、さらに学校統廃合の統合校となる取手東中学校校舎 2 棟と永山中学校校舎の耐震補強工事を実施しました。平成 23 年度の耐震化工事は、永山小学校と取手東中学校の体育館の耐震補強工事を実施しております。</p> <p>結果として取手市の小中学校の耐震化率 67%となります。</p> <p>耐震改修においては、これまで耐震補強と老朽対策を合わせて実施していましたが、東日本大震災を受けて耐震化を迅速に進めるため、今後の工事につきましては耐震補強工事を優先し、早期の耐震化完了に向け努めてまいります。</p> <p>・公立学校耐震化の年度計画の情報開示</p> <p>学校施設の耐震化計画は市のホームページで公表しております。</p> <p style="text-align: right;">(教育総務課)</p>
請願第 53 号	「取手市の希少なヘイケボタルやメダカが生息する自然環境の保全を求める請願」	<p>埋立計画地は自然の水路（雨水幹線）が流れており、上流はホタルの生息地になっているため、取手市環境基本計画に基づき、水路や水生生物保護への配慮をするよう、埋立事業者に対し、事前協議の意見書として提出しています。また、水路管理担当課と環境保全担当課で現場を確認し、土砂が水路に流入しないような対策を、業者に対して継続して行っています。</p> <p style="text-align: right;">(環境対策課)</p>

請願第 55 号	「ウェルネス・タウン取手の創造」取手駅北土地利用構想の中止を求める請願書	再開発ビルのオープンに向け、関係権利者の皆様と共にさまざまな業種による活用の可能性について、引き続き検討を行っています。 (中心市街地整備課)
請願第 58 号	早期の学校耐震化及び教育復興を求める請願	<ul style="list-style-type: none"> ・大震災以降、各学校の協力の下、児童生徒の安全安心を最優先し被災個所の修繕等を行ってまいりました。現在、復旧工事は完了しております。 また、震災後 2 日間を休校とし、3 月 16 日より平常授業となっております。 ・耐震改修は、これまで耐震補強と老朽対策を合わせて実施していましたが、東日本大震災を受けて耐震化を迅速に進めるため、今後の工事につきましては耐震補強工事を優先し、早期の耐震化完了に向け努めてまいります。 (教育総務課)
請願第 60 号	政治倫理の向上を求める請願書	政治倫理条例につきましては、議員提案により可決成立した条例であり、現在も平成 23 年度第 3 回定例議会において議員提案により出された二つの条例改正案について継続審議を行っている状況となっております。そのため、市としましてはその審議を見守りつつ、今後も議会と連携し、政治倫理の更なる向上を図るための方策について検討してまいります。 (秘書課)
陳情第 35 号	子どもの被ばく低減措置を求める陳情書（陳情事項 1・2・3・4・6）	<ul style="list-style-type: none"> ・現在市が実施している空間放射線量の測定につきましては、小中学校・保育所幼稚園・公園など 100 カ所の測定を月 2 回行っております。測定結果につきましては、市のホームページでの公表と併せて市役所、各公民館でお知らせしております。 ・各学校では、プール授業の開始前にプールの水の放射性物質測定を行い、不検出を確認して実施いたしました。また、その後 2 校を抽出して再度測定を行いましたが、い

		<p>れも不検出でした。</p> <p>土壌につきましては測定しておりませんが、空間放射線量の測定を継続して行ってまいります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校の校庭除染については、小学校 18 校、中学校 7 校の校庭及び校庭内排水溝の除染作業を行いました。(うち中学校 2 校は校庭内排水溝のみ実施) また、私立幼稚園については、園庭除染作業に関する補助金制度を創設して支援しております。今後の除染については、現在策定作業中の除染計画に基づき対応してまいります。 ・学校給食で使用した野菜・きのこ・米・牛乳・肉・魚類の産地については、翌月にホームページで公表しております。 ・うがい、手洗いについては、これまでも感染症の予防対策として保健指導を行っております。さらに、日本小児心身医学会の協力を得て、文部科学省が発行した「放射能を正しく理解するために」という研修資料を学校に配布して、「手洗いやほこりを払い落す」などの指導も徹底しております。 <p style="text-align: right;">(環境対策課)</p>
<p>陳情第 36 号</p>	<p>学校の耐震補強工事を求める陳情書</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・耐震補強工事の実施 <p>耐震改修は、これまで耐震補強と老朽対策を合わせて実施していましたが、東日本大震災を受けて耐震化を迅速に進めるため、今後の工事につきましては耐震補強工事を優先し、早期の耐震化完了に向け努めてまいります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耐震診断及び耐震補強の実施 <p>取手市立藤代幼稚園は藤代小学校内に設置しておりますので、藤代小学校の耐震補強工事と合わせて実施いたします。</p> <p>私立幼稚園・中学校については、施設設置者である学校法人が、施設計画を立て実施していくことになっておりま</p>

		<p>す。私立の幼稚園・中学校の耐震補強につきましては、市においては補助等の制度はありません。また県においても補助制度はありませんが、国におきましては、耐震補強の補助を行う制度があり、県が窓口となっております。</p> <p>(教育総務課)</p>
陳情第 38 号	取手市グリーンスポーツセンターの充実と利用サービスの質の向上を求める陳情	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎月 1 回、指定管理者からの提案事項の進捗状況、施設の運営等に関する会議を開催しています。必要に応じてその内容についての助言も行っており今後も継続いたします。 ・ 東日本大震災の影響で施設の開設が遅れたことに伴い、指定管理者からの提案事業にも遅れが生じていることから、事業内容がある程度履行された年度末にアンケート調査を実施したいと考えております。 ・ 各部署の有資格者の配置につきましては、健康運動指導士について、当初の配置計画に達しておりませんでした。10 月に 3 名体制となり各部署の有資格者が計画どおりの配置となり運営を行っております。 ・ 平成 23 年 8 月 11 日にグリーンスポーツセンター利用者の会と意見交換を実施しました。また、12 月中旬には施設利用調整会議においても各種団体との意見交換を予定しています。今後は、必要に応じて意見交換会の時期や内容等について、指定管理者とも協議しながら進めてまいります。 <p>(スポーツ生涯学習課)</p>
陳情第 40 号	野々井中学校跡地・施設利用に関する陳情	<p>野々井中学校跡地については、市政や地域の課題と照らし合わせ、有識者や市民等の意見を取り入れながら、具体的な利活用計画を策定していく予定です。</p> <p>また、閉校後であっても具体的な利活用が開始されるまでの間は、施設管理に支障のない範囲で、暫定利用ができるよう配慮してまいります。</p> <p>(政策調整課)</p>

<p>陳情第 41 号</p>	<p>取手市の子供たちを放射線から守るための陳情書</p>	<ul style="list-style-type: none">・放射性物質汚染対処特措法及び基本方針に基づいた追加被ばく線量を目標にした市の除染計画を作成し、対応したいと考えております。小中学校では、6月に運動会を開催した一部の小学校を除き、概ね運動会前に校庭の除染作業が完了しました。また、保育所につきましても、運動会の実施前に園庭の除染作業が完了しております。また、通学路や道路側溝等の除染につきましては、現在策定作業中の放射性物質汚染対処特措法の除染実施計画に基づき実施したいと考えております。・給食食材につきましては、市場に流通している食材は安全であるとの観点から給食に使用しております。食品の検査は、小中学校1検体、保育所1検体の毎日2検体の放射線量を測定し安全を確認しているとともに、食材の産地公表を行っております。また、お弁当の持参を希望する児童・生徒については許可しております。そのほか、11月下旬に食品の放射能検査を行うための機器1台が国から貸与されましたので、給食を含めた食品等の検査の有効な活用方法について現在検討中であります。・小中学校では、6月に運動会を開催した一部の小学校を除き、概ね運動会前に校庭の除染作業が完了しました。また、保育所につきましても、運動会の実施前に園庭の除染作業が完了しております。・茨城県では、福島県で実施されたホールボディカウンターによる内部被ばく検査結果が極めて数値的に少なかったことやの複数の放射線専門家の「健康調査は必要ない」との意見を踏まえ、実施する必要がないとしておりますので、取手市でも市内病院への設置は考えておりません。無料健康診断及び児童の尿・血液検査の実施につきましては、現時点での導入は考えておりませんが、今後の国、
-----------------	-------------------------------	--

		<p>県の動向を確認するとともに、茨城県に「健康調査（甲状腺検査）」の実施要望書を提出し（平成 23 年 11 月 21 日提出）、健康調査の実施や児童の尿・血液検査などを実施するよう求めていると考えております。</p> <ul style="list-style-type: none">・水道水につきましては、茨城県県南水道企業団において、放射線量の測定を行い安全の確認していることから飲用に使用しております。 <p>また、水筒の持参につきましては、小中学校は各学校長の判断により許可しております。保育所は、希望する児童については許可しております。</p> <ul style="list-style-type: none">・市民の放射能に対する不安を一日でも早く解消するために、国、県、東京電力等に働きかけていきたいと考えております。・8月より、私立の保育園、幼稚園が園庭の除染作業を実施する場合は、費用の一部を市が補助しております。 <p style="text-align: right;">（環境対策課）</p>
--	--	--